



# 決算説明資料

2023年度 期末決算

日本電解株式会社 2024年5月15日

1. 2023年度 期末決算ハイライト
2. 2023年度 決算内容
3. 2024年度 業績見通し
4. 参考資料

1. 2023年度 期末決算ハイライト
2. 2023年度 決算内容
3. 2024年度 業績見通し
4. 参考資料

# 2023年度 業績概況

## 連結業績

売上高  
16,650百万円

前期比 **-2.3%**

営業利益  
-1,034百万円

前期比 **577百万円**

親会社株主帰属  
当期純利益

-874百万円

前期比 **1,059百万円**

## 事業概況

### 車載電池用銅箔

- ・米国インフレ抑制法（IRA法）の影響による輸出セル用銅箔の需要減少
- ・米国向け輸出は需要が回復
- ・顧客新規工場向け銅箔の量産化・適用ライン増加：  
順次計画通り開始し、売上に寄与

### 回路基板用銅箔

- ・Denkai Americaにおける整流器故障の影響により売上減
- ・新製品(ウェアラブル端末)搭載向け銅箔の顧客認証完了、  
2024年度第1四半期より供給開始

# 2023年度 業績ハイライト

- 売上高：車載電池用では、IRA法に関連して国内需要が減少するも、米国向け輸出は回復  
回路基板用は、Denkai America整流器トラブルの影響で大きく減少
- 営業利益：上記により生産数量が減少、前期比で改善するも、最終的には赤字

(単位：百万円)

	2022年度 通期	2023年度 通期	前年差	増減率
売上高	17,047	<b>16,650</b>	▲ 397	▲2.3%
車載電池用銅箔	11,316	<b>12,542</b>	1,225	10.8%
回路基板用銅箔	5,730	<b>4,108</b>	▲ 1,622	▲28.3%
営業利益	▲ 1,611	▲ <b>1,034</b>	577	-
経常利益	▲ 1,840	▲ <b>1,288</b>	551	-
親会社株主に帰属する当期純利益	▲ 1,933	▲ <b>874</b>	1,059	-
生産数量 (トナ数)	8,520	<b>8,308</b>	▲ 212	▲2.5%

上記の表は、端数切捨てで統一しております。尚、比率の数値は1円単位で計算しているため、端数処理後の数値とは結果が一致しない場合がございます。また、赤字との比較は増減率(%)の記載を-としております。

1. 2023年度 期末決算ハイライト
2. 2023年度 決算内容
3. 2024年度 業績見通し
4. 参考資料

# 2023年度 要約損益計算書

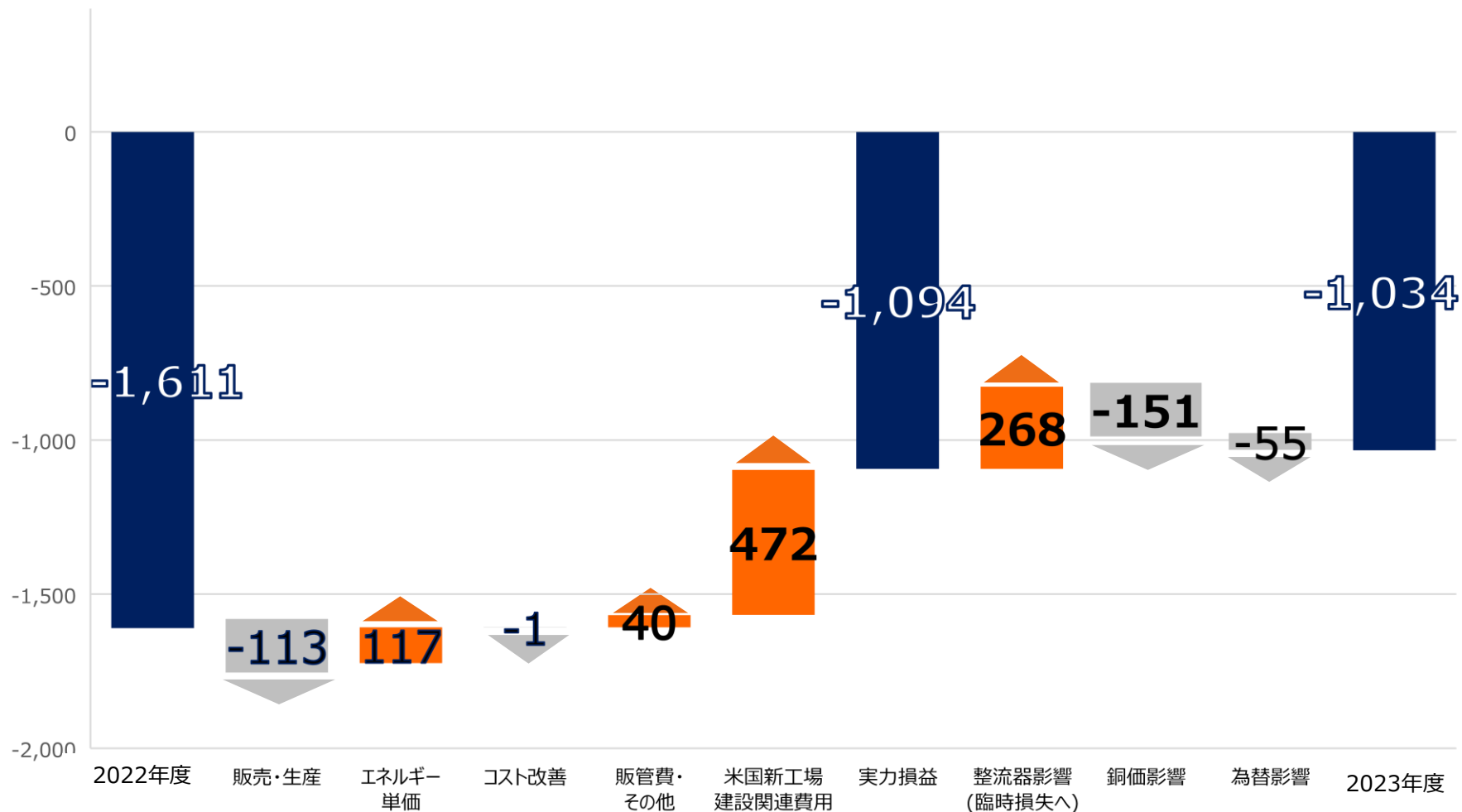
(単位：百万円)

	2022年度 通期	2023年度 通期	前年差	増減率
売上高	17,047	<b>16,650</b>	▲397	▲2.3%
売上原価	16,943	<b>16,460</b>	▲483	▲2.9%
売上総利益	104	<b>190</b>	86	82.6%
売上総利益率 (%)	0.6%	<b>1.1%</b>	+0.5pt	-
販売費及び一般管理費	1,715	<b>1,224</b>	▲491	▲28.6%
販管費比率 (%)	10.1%	<b>7.4%</b>	▲2.7pt	-
営業利益	▲1,611	<b>▲1,034</b>	577	-
営業利益率 (%)	▲9.5%	<b>▲6.2%</b>	+3.3pt	-
減価償却費	1,240	<b>1,169</b>	▲71	▲5.8%
EBITDA	▲371	<b>134</b>	505	-
EBITDAマージン (%)	▲2.2%	<b>0.8%</b>	+3.0pt	-

上記の表は、端数切捨てで統一しております。尚、比率の数値は1円単位で計算しているため、端数処理後の数値とは結果が一致しない場合がございます。また、赤字との比較は増減率(%)の記載を-としております。

# 営業利益増減分析（前期比）

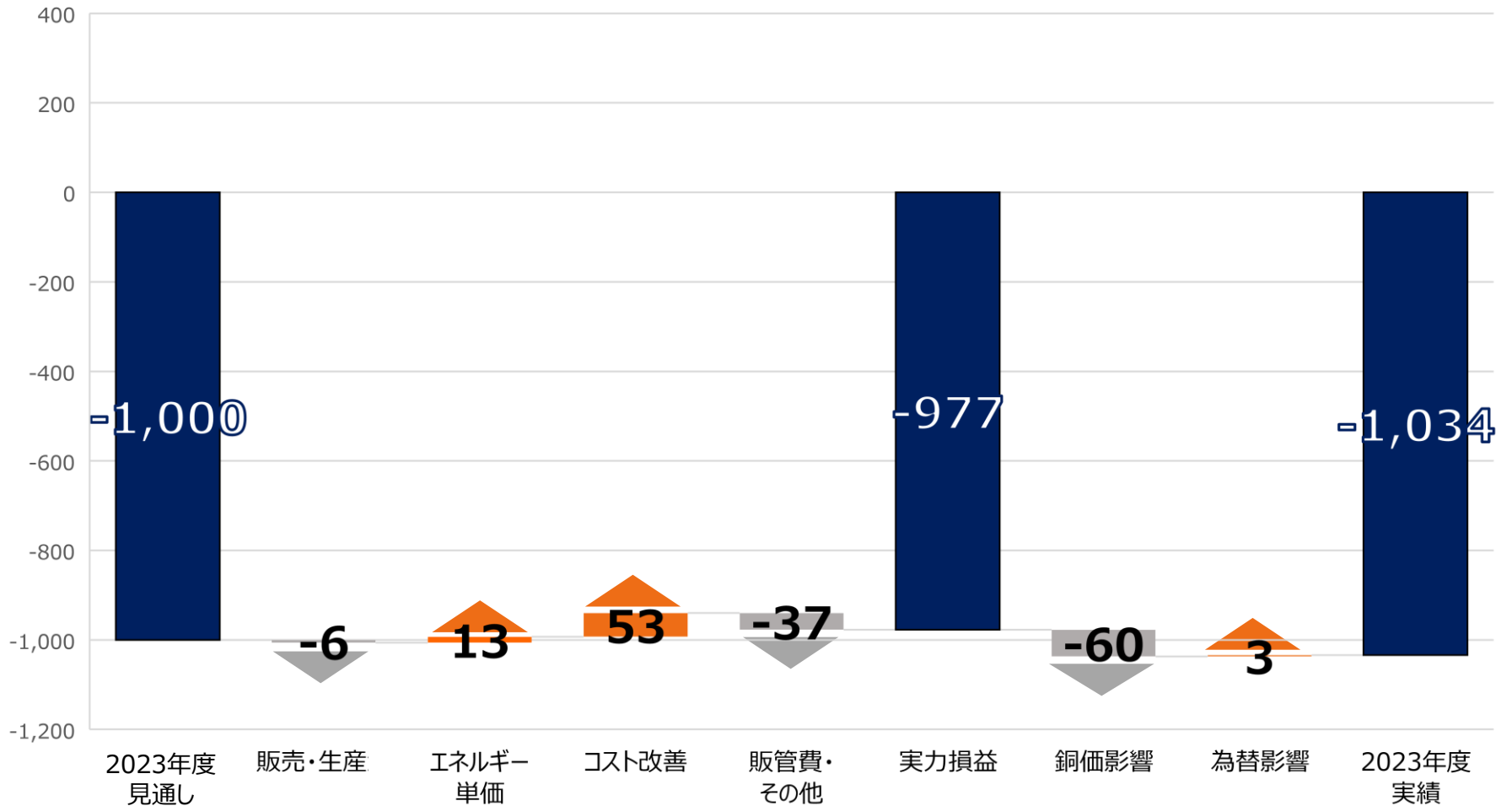
（単位：百万円）





# 2023年度営業利益見通値（2023年11月10日開示対比）

(単位：百万円)



# 2023年度 財政状況

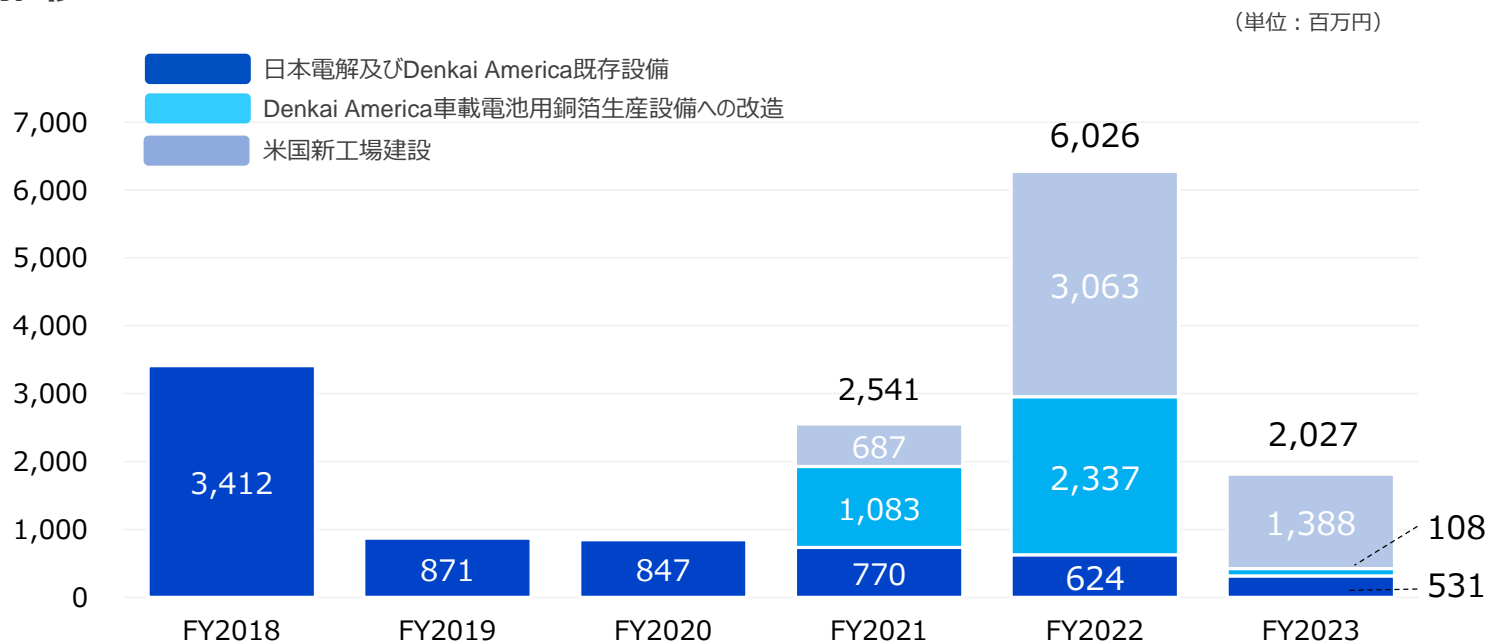
## ■ 米国新工場用の長納期品支払いのために、ネット有利子負債が増加

(単位：百万円)

	2022年度	2023年度	前年差	増減率
総資産額	22,678	<b>23,908</b>	1,229	5.4%
純資産額	7,447	<b>6,724</b>	▲722	▲9.7%
自己資本比率	32.8%	<b>28.1%</b>	▲4.7%	—
有利子負債	12,377	<b>13,880</b>	1,502	12.1%
うち 短期借入金	5,000	<b>6,711</b>	1,711	34.2%
うち 1年内返済予定の長期借入金	1,358	<b>1,856</b>	498	36.7%
うち リース債務（短期）	20	<b>19</b>	▲1	▲3.8%
うち 長期借入金	5,762	<b>5,075</b>	▲686	▲11.9%
うち リース債務（長期）	235	<b>215</b>	▲19	▲8.4%
現金及び預金	3,579	<b>3,376</b>	▲203	▲5.7%
ネット有利子負債	8,797	<b>10,503</b>	1,706	19.4%

# 設備投資実績

## ●実績推移



## ●2023年度 内訳

(単位：百万円)

	日本電解	Denkai America	合計
維持保守	173	187	360
設備改良	142	27	169
研究開発用機器導入	2	-	2
Denkai America 車載電池用銅箔 生産設備への改造	-	108	108
米国新工場建設	-	1,388	1,388
合計	317	1,710	2,027

1. 2023年度 期末決算ハイライト
2. 2023年度 決算内容
3. 2024年度 業績見通し
4. 参考資料

# 2024年度通期 業績見通し

- 営業外費用として、借入に対する支払利息、連結子会社に対する持分への投資に係る為替変動リスクをヘッジする目的で実施した通貨スワップ評価損が発生見込み

(単位：百万円)

	2023年度 実績	2024年度 見通し	増減額	増減率 (%)
売上高	16,650	<b>19,700</b>	3,050	18.3%
車載電池用銅箔	12,542	<b>14,800</b>	2,258	18.0%
回路基板用銅箔	4,108	<b>4,900</b>	792	19.3%
営業利益	▲ 1,034	<b>0</b>	1,034	-
経常利益	▲ 1,288	<b>▲ 800</b>	488	-
親会社株主に帰属する当期純利益	▲ 874	<b>▲ 800</b>	74	-
EBITDA	134	<b>1,200</b>	1,066	795.5%
生産数量 (ト>数)	8,308	<b>9,500</b>	1,192	14.3%

<参考> 業績見通しの前提

	FY2023 実績	FY2024 見通し
銅相場価格 :	1,261円/Kg	1,350円/Kg
為替 (期中平均) :	144.59円/\$	148.00円/\$

上記の表は、端数切捨てで統一しております。尚、比率の数値は1円単位で計算しているため、端数処理後の数値とは結果が一致しない場合がございます。また、赤字との比較は増減率(%)の記載を-としております。

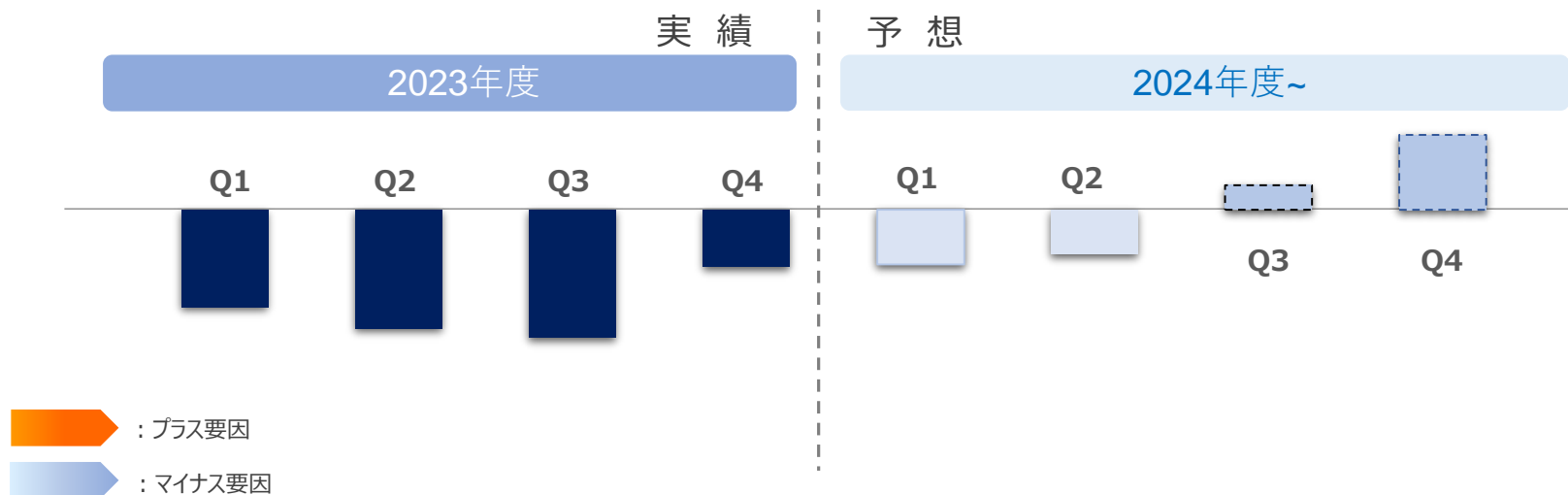
# 2023年度販売計画進捗と2024年度見込み

## ■ 拡販活動により、2024年度販売拡大見込み

		用途	納入先 販売市場	2023年度 上期	2023年度 下期	2024年度 通期
日本電解	車載電池	LIB	電池メーカー (日本及び米国)	● 供給中		● 新規顧客製品 供給開始
		高容量LIB	電池メーカー (日本)	● 供給中	● 開始 + 適用ライン増加	
	回路基板 (ハイエンド製品)	PCB	CCLメーカー (日本)			● 供給開始
		PCB	基板メーカー (米国)	● 供給中		
Denkai America	車載電池	LIB	電池メーカー (米国)		● 精査中	
	回路基板 (ミドルレンジ製品)	PCB	既存顧客		● 実施中	

# 今後の成長に向けて

## ■ 2024年度下期 連結黒字化を目指す



日本電解	高容量LIB用素材量産：適用ライン増加	→
日本電解	LIB新規顧客供給開始	→
日本電解	回路基板用銅箔：新規製品供給開始	→
日本電解	生産現場におけるDX・IoT化などの製造コスト低減	→
電解グループ	業務提携によるシナジー効果	→
Denkai America	車載電池用銅箔のサンプル出荷	→
Denkai America	整流器故障による顧客減の影響が長引く	←
日本電解	国内製造電池向け銅箔の販売減	←
日本電解	電力単価アップに伴うコスト増	←

# 2024年度第1四半期 決算発表予定

決算発表予定

2024年8月9日（金曜日）



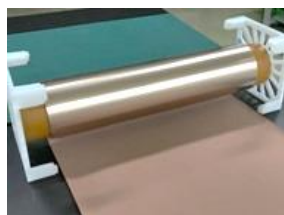
1. 2023年度 期末決算ハイライト
2. 2023年度 決算内容
3. 2024年度 業績見通し
4. 参考資料

# 2023年度 製品別売上構成

## 回路基板用銅箔

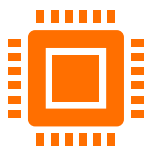
HL・Seed箔

密着性・低損失・高強度



用途

フレキシブルプリント配線板、  
半導体パッケージ基板



主要最終製品



5Gスマートフォン



5G通信  
基地局 等

## 車載電池用銅箔

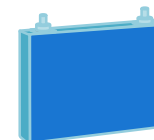
YB箔

高引っ張り強さ、高伸び率



用途

リチウムイオン二次電池 (LIB)



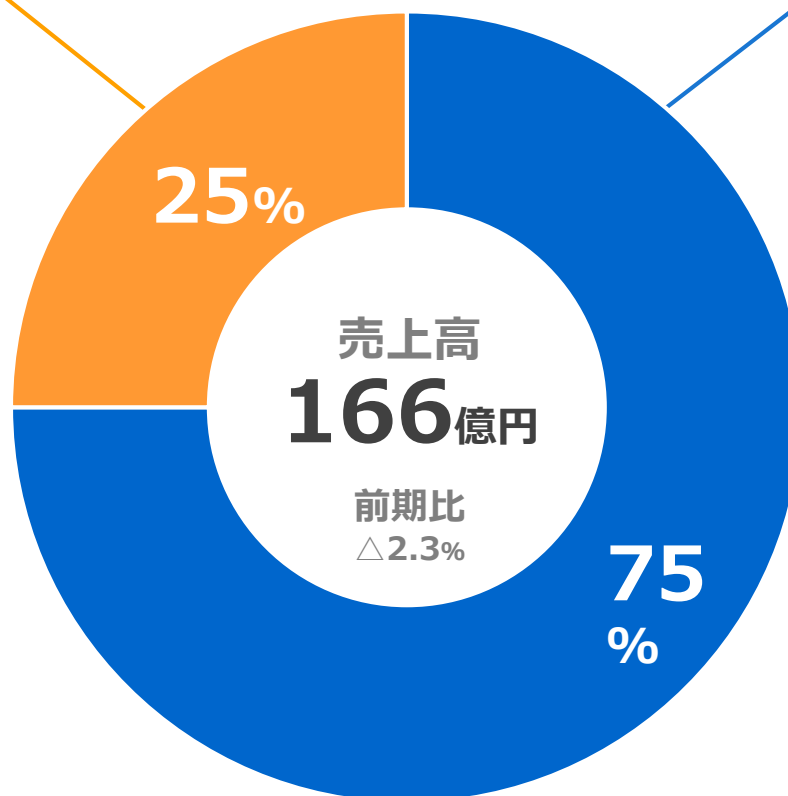
主要最終製品



EV



HV



EBITDA<sup>1</sup> **1**億円  
EBITDAマージン **0.8%**

<sup>1</sup> EBITDAは、営業利益に減価償却費等を足して算出しております。

# 連結業績推移

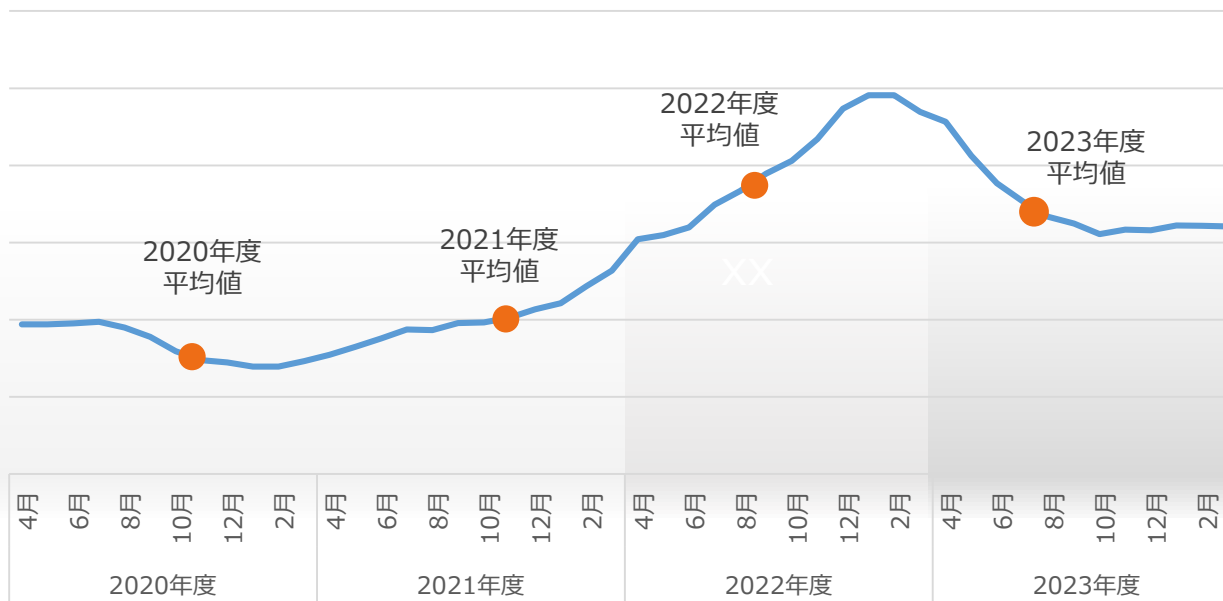
(単位：百万円)

	FY2020	FY2021	FY2022					FY2023					QoQ (c)-(b)	YoY (c)-(a)
	通期	通期	Q1	Q2	Q3	Q4 (a)	通期	Q1	Q2	Q3 (b)	Q4 (c)	通期		
売上高	14,584	20,558	4,419	4,356	3,941	4,329	17,047	4,759	3,818	3,769	4,302	16,650	532	▲ 27
車載電池用銅箔	9,272	13,589	2,729	2,965	2,769	2,851	11,316	3,438	3,040	3,027	3,036	12,542	8	184
回路基板用銅箔	5,312	6,969	1,690	1,390	1,172	1,477	5,730	1,321	778	742	1,265	4,108	523	▲ 211
売上原価	12,863	18,527	4,426	4,252	3,923	4,340	16,943	4,678	3,826	3,808	4,146	16,460	337	▲ 193
売上総利益	1,721	2,030	▲ 7	103	18	▲ 10	104	81	▲ 7	▲ 38	155	190	194	166
売上総利益率(%)	11.8%	9.9%	▲0.2%	2.4%	0.5%	▲0.2%	0.6%	1.7%	▲0.2%	▲1.0%	3.6%	1.1%	-	-
販売費及び一般管理費	1,194	1,025	330	332	322	730	1,715	322	296	304	301	1,224	▲ 2	▲ 429
販管費比率(%)	8.2%	5.0%	7.5%	7.6%	8.2%	16.9%	10.1%	6.8%	7.8%	8.1%	7.0%	7.4%	-	-
営業利益	527	1,004	▲ 337	▲ 228	▲ 304	▲ 741	▲ 1,611	▲ 241	▲ 303	▲ 343	▲ 145	▲ 1,034	197	595
営業利益率(%)	3.6%	4.9%	▲7.6%	▲5.2%	▲7.7%	▲17.1%	▲9.5%	▲5.1%	▲8.0%	▲9.1%	▲3.4%	▲6.2%	-	-
経常利益	440	976	▲ 318	▲ 264	▲ 471	▲ 784	▲ 1,840	44	▲ 192	▲ 610	▲ 530	▲ 1,288	79	254
当期純利益	193	848	▲ 294	▲ 315	▲ 384	▲ 939	▲ 1,933	▲ 22	▲ 380	▲ 670	198	▲ 874	869	1,138
減価償却費	1,316	1,274	307	310	314	308	1,240	307	273	284	304	1,169	19	▲ 4
EBITDA	1,843	2,278	▲ 29	81	9	▲ 432	▲ 371	66	▲ 30	▲ 58	158	134	217	590
EBITDAマージン(%)	12.6%	11.1%	▲0.7%	1.9%	0.2%	▲10.0%	▲2.2%	1.4%	▲0.8%	▲1.6%	3.7%	0.8%	-	-
生産数量 (トナ数)	10,058	11,936	2,074	2,172	2,345	1,928	8,520	2,478	1,904	1,970	1,956	8,308	▲ 14	28

# 変動要因の推移

## 電力価格推移

- 当社購入電力価格は、過去の水準に比べ依然高価格で推移



## 銅材料価格

- 当社では、銅の相場価格を基準として3か月ごとに販売価格を決定する「銅価スライド制」を採用。銅価格が変動してから販売価格に反映するまでにタイムラグは生じるものの、基本的に販売価格に反映が可能

# サステナビリティの取り組み

## Environment

### xEVの普及で、脱炭素社会の実現へ

当社では、車載電池用銅箔の供給及び高品質化を通じ、車載用リチウムイオン電池とxEVの普及に寄与し、**脱炭素社会、持続可能な社会の実現に貢献します**

取り組みを通じて特に貢献可能なSDGsの目標



### 当社グループの銅材料は、リサイクル銅100%を使用しています

当社グループは、製造過程で発生する銅箔屑もリサイクルしています  
ISO14021:2016の適合について外部認証機関による検証実施済みです

取り組みを通じて特に貢献可能なSDGsの目標



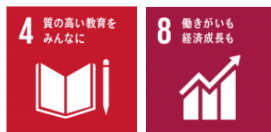
## Social

### 人的資本経営

### 「人の成長 = 企業の成長」を実践します

教育カリキュラムの拡充により人材の成長を図り、中長期的な企業価値向上を目指します

取り組みを通じて特に貢献可能なSDGsの目標



## Governance

### 環境への取り組みの拡充によるガバナンス向上

一例として地球環境改善のため環境管理委員会を充実させ、サプライチェーンにおけるCO2削減に向けた施策を顧客と推進中

取り組みを通じて特に貢献可能なSDGsの目標



## この資料の取扱について

本資料は、日本電解株式会社及びその連結子会社の企業情報等の提供のみを目的として作成されたものであり、日本、米国、その他の地域における有価証券の販売の勧誘や購入の勧誘を目的としたものではありません。

本資料には、現在の予定、推定、見込または予測に基づく将来に関する記述が含まれています。この将来に関する記述は、本資料発表日現在において利用可能な情報をもとに、当社経営者が判断した内容に基づいております。将来に関する記述には様々なリスクや不確実性があり、様々な要因の変化等により、この資料に記載の内容またはそこから推測される内容と大きく異なることがありますことをご了承ください。



日本電解株式会社  
Nippon Denkai, LTD.